

企業誘致の川根モデルに

1/31

インドのゾーホーコーポレーション CEO が来庁

町内にサテライトオフィス有するゾーホージャパンのインド本社より CEO(最高経営責任者)のシェリダー・ベンブ氏が日本支社の視察のために来日し、本町への表敬訪問として来庁されました。

意見交換の中で、ゾーホージャパンより数十人規模となる事業所の川根本町内への建設計画についての話があったほか、町内の就職希望者の採用が内定したことについての報告がありました。

これらに対し、鈴木町長からは「町が元気になる大切な事業」と感謝が伝えられました。



●ゾーホーが参加した行事の写真をみる CEO (写真左前)

川根からグローバルな人材を

1/21

川根高校で冬期講演会を開催

川根高校で行われている「川根の郷『夢』プロジェクト」事業の一環として講演会が開催され、川根高校生のほか本川根中、中川根中、川根中の1～2年生、208人が参加しました。

今回は「グローバル人材として国際社会で活躍する意識を高める」というテーマのもと、ゾーホージャパン(株)のマーケティング部より前田美裕氏を講師に迎え「日本とインドとの架け橋として一社員がどう働いてきたか」と題した講演会を行いました。

生徒たちは、実体験に基づいた貴重なお話に真剣な顔で聞き入っていました。



●インド・アメリカ・日本の働き方の違いについて話しました

2/7

首都圏での情報発信で協力を

しずおか農山村サポーターと企業マッチングに関する協定を締結しました



●協定書を持つ鈴木町長と(株)Teableの矢後代表取締役

2月4日(月)道の駅フォーレなかかわね茶茗館において、鈴木町長が会長となり県内35の地域が会員となっている「ふじのくに美しく品格のある邑づくり連合」と、静岡県内の農山村地域の情報発信を行っている「首都圏イノベーションセンター MICAN」運営会社「(株)Teable(ティーブル)」による覚書協定式が開催されました。

今回の協定は、首都圏における地域の情報発信や企業とのマッチングに関するもので、今後は本協定を生かし、県内の地域(邑)が持つ魅力を積極的に発信していくことによる移住定住や企業誘致などへの効果が期待されます。

1/21

幅広い年齢層の活動が評価されました

徳山区がふじのくに美しく品格のある邑づくり知事顕彰を受賞



●知事顕彰を受けた徳山区の皆さん

県庁において「ふじのくに美しく品格のある邑づくり知事顕彰式」が開催され、先導的かつ象徴的な地域づくりを行っている邑(ふじのくに美しく品格のある邑づくり連合登録地域)として、徳山区が知事顕彰を受賞しました。

今回知事顕彰を受けたのは、県内124の登録邑のうち3邑で、徳山区の他には静岡市の水見色、浜松市のひずるしい鎮玉が受賞しました。

受賞した3邑を代表して抱負を述べた徳山区の青木区長は「訪れる方々に美しい思い出をつくってもらい、邑全体も活性化できるような取り組みを進めていきたい」と話しました。

高校生のアイデアが地方を変える

2/9

地方創生研究発表会に川根高校生が参加

島田市川根町のチャリム21において、島田信用金庫主催による地方創生に関する研究発表会が開催され、志太榛原地域を中心に川根高校を含む8つの高校が参加しました。

川根高校から参加した大畑基毅さん、小西藍さん、小林響さん、前澤睦未さん、松本誠吾さん、森亮之佑さん、和田泰成さんは「学校での学びを生かした地域活性化イベント」として、芝生を活用したカフェやスポーツイベントで観光客の増加を目指すという内容の提案を行いました。

若い力による地域への愛着や魅力発信に多くの可能性を感じる発表会となりました。



●各学校持ち時間 10分でプレゼンが行われました

子育て中のリフレッシュタイム

1/30

子育て支援施設ひだまりでレーザークラフト教室を実施

町内でレーザークラフトをしている横山明日香さんを講師に迎え、子育て支援施設ひだまりにて、保護者向けの体験教室が実施されました。

この教室は普段なかなか自分の時間が持てない親御さんにゆっくりと制作活動を通して息抜きをする機会を提供したいという目的で企画されたもので、10組23人の家族が参加しました。

今回参加した笹木さん夫妻は「いつもは必ずどちらかが子どもを見ていなければならないが、今回は子どもを見てもらえるので夫婦で一つのことに取り組むことが出来た」と感想を語りました。



●印鑑ケース作りの様子を見守る子どもたち